

日 時	令和7年9月9日（火） 14:40～15:30
学校名/機関名	佐野市立赤見中学校
対 象	3年生（54名）教職員（4名）
講 師	奥山 浩司 氏（日本プラスター株式会社 代表取締役）
内 容	義務教育最終学年を迎える生徒の皆さんを対象に、「これからの生き方」をテーマとした講話を行いました。 まず日々の小さな習慣の大切さを強調しました。明るく挨拶をしたり、駐輪場の自転車をきれいに並べたりといった行動は、社会に出ても通用するとの話です。 次に、「郷土から日本、そして世界へ」と視野を広げることや、自らの可能性に挑戦することの重要性を説きました。 また、成功には「能力×考え方×情熱」の方程式が不可欠であること、AI時代を生き抜くためには人間特有の能力を磨くことが重要だと語りました。その上で、損得ではなく「正しいかどうか」を判断基準にすること、そして良書や新聞を読むことで世の中の動きに関心を持つことを勧めました。 最後に、運を呼び込む「大きな声」「きびきびした行動」「自分からのあいさつ」「明るい笑顔」という4つの行動原則と、自律・自立した生き方の大切さを改めて伝えました。

